



(こども版) としょかんだより No.303

2009年

9月号

# わくわく本だな

富山市立図書館

## 今月のおすすめ



= 1・2年  
= 3・4年  
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「魔法のしろくま」 タオ・ニュー / 作 長崎出版

子どもたちがまいた不思議なたねは、めを出し、花が咲き、  
中から大きなしろくまがあらわれました。

しろくまは、子どもたちに手品を次々とみせながら、ぼうけん  
へとつれ出します。



「かえるひみつきょうてい」 村上 しいこ / 作 学習研究社



しょうへいがかバンからみつけたかえるは、ゆめをかなえてくれる  
『ゆめたま神社』の守り神でした。かえるは、もといた場所に帰り  
たいとしょうへいにたのみました。しょうへいは自分の願いごとを  
かなえるために、かえるときょうていをむすぶことにしました。

「ぼくのネコにはウサギのしっぽ」 朽木 祥 / 作 学習研究社

里親さがしで連れてこられたタマは、写真のネコとはおおちがい。  
不細工だとか、ウサギのしっぽのようだとか言われて、もらい手が  
ありません。おまけにおどおどして、とてもこわがりやです。  
なぜかぼくと、よくにているのです。

他に2編お話があります。



# あたらしくはいった本

えほん

「むかしむかしとらとねこは・・・」 中国のむかし話より  
大島 英太郎 / 作 福音館書店

むかし、とらとねこは山の中でなかよくくらしていました。  
とらは、とてもものろまで、えものをとることさえできませんでした。  
そこで、ねこは、とらにうまいとり方を教えました、ひとつだけ  
教えるのをわすれていました。



ものがたり



「小さなりゅう」 長井 るり子 / 作 国土社  
はまべで、たまごからかえったばかりのとかげのような赤ちゃんは、  
食べものをさがしてさまよいます。子がめにであい、同じようにえさを  
さがしますが、しっばい。かめのおばさんから、りゅうの子だと教え  
られます。ある日りゅうの子は、じぶんには雨がふってもきれない「り  
ゅうの火」がはきだせることをしります。



おしえて、世界のおはなし  
インド



面積は世界第7位、人口は中国について世界第2位です。首都はデリー、  
世界最大のヒンズー教の国で、人々は、ガンジス川で身を清めます。食事は  
右手で直接食べます。数字の0（ゼロ）を発見した国です。

インドに伝わるお話には、つぎのようなものがあります。

「にげる！にげる？」 ジャン・ソーンヒル / 再話  
光村教育図書

「ジャータカ物語」 辻 直四郎 / 作 岩波書店

「はらぺこライオン」 ギタ・ウルフ / ぶん アートン

「語りつぐ人びと\*インドの民話」 長 弘毅 / 作 福音館書店



## 「ねこの根子さん」

あさの あつこ / 作 講談社



ねこ 根子さんは、れいぎ 礼儀正しく、とてもりっぱな みけねこ 三毛猫です。子猫のとき、カラスにおそわれ、そっとだきしめてくれたのが石島圭介くんでした。あれから4年。石島家は赤ちゃんの麻湖ちゃん、子猫のトコロテン、ラブラドルのエヒメもくわわり、大家族になりました。

ある日、子どもたちだけで留守番をしているときに、大事件がおきました。

## 「ロストガールズ」

宮下 恵菜 / 作 岩崎書店

たまお 珠緒はおかあさんとデパートへ、そつぎょうしき 卒業式の洋服を買いにいきました。今日こそ自分の好きな洋服を買ってもらおうと、きめていたのに、相手にしてもらえませんか。おかあさんといっしょにいたくないと思った珠緒は、背を向けて走りだしました。



ちしきの本

## 「ほら あめだ！」 フランクリン M.ブランリー / さく

福音館書店

すいじょうき 水蒸気が空にのぼって、くもができます。くもはたくさんの小さな水のつぶからできています。この本には、どのようにくもができ、あめがどうしてふるのかがかかれています。



## 「遊んで賢くなるおもしろ実験ブック」 日本分析化学専門学校 / 著 PHP研究所



この本には、『踊るスパゲティー』『レモン豆腐を作ろう』『いろいろなスライムを作ろう』など好奇心をそそるたくさんの実験がのっています。身近な材料で簡単にできるので、試してみませんか。

名作をよもう！

今月の1さつ

「島ひきおに」

山下 明生 / 作 偕成社



広い海の真ん中の小さな島にすむおには、いつもひとりぼっち。  
あるあらしのよる、<sup>ぎよせん</sup>漁船がたすけを求めてやって来ました。

しかし、おにをみると、りょうしたちは、きもをつぶしてにげだしました。  
話し相手<sup>あいて</sup>が ほしかっただけなのに。

おには、島をひきずり、友だちを求めて海の中をあるきつづけました。



## とやまし あ・れ・こ・れ

とやましかがくはくぶつかん  
**富山市科学博物館**

富山市<sup>じょうなんこうえん</sup>の城南公園にある科学博物館は平成19年7月に名前がかわりました。プラネタリウムも今年の4月に新しくなりました。

ツチクジラ<sup>きょうりゅう</sup>や恐竜<sup>ひょうほん</sup>の大型標本<sup>てんじ</sup>が展示され、  
富山の自然をあらゆる角度から楽しく学ぶ  
ことができます。



公園内には富山県立近代美術館<sup>とやまけんりつきんだいびじゅつかん</sup>もあります。

「わくわく本だな」は、インターネットでも  
見ることができるよ。

< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272

